

土 (1939)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 92分
初公開日 1939/04/13

【解説】

長塚節の代表作である同名長編小説を、八木隆一郎と北村勉が脚色し、内田吐夢がメガホンをとった。農村に生きる人々を徹底したリアリズムで描き、内田作品の中でも最高傑作と称される。しかし戦災により内容が欠落しており、現在見ることができるのはドイツで見つかった93分版と、ロシアで発見された115分版のみとされている。

明治時代。父親が作った多額の借金のため、勘次は娘のおつぎと息子の与吉とともに貧しい生活を送っていた。父親の卯平とは借金が原因で折り合いが悪く、一緒に暮らしていた卯平は、ひとり納屋で暮らすことに。おつぎは亡くなった母親の代わりに農作業を手伝い、勘次にも卯平にも優しく接していた。ところがある日、卯平と与吉が囲炉裏に火をつけようとして、家が炎に包まれてしまう。

【クレジット】

監督 内田吐夢
原作 長塚節
脚本 八木隆一郎
北村勉
撮影 碧川道夫
美術 堀保治
音楽 乗松明広
出演 小杉勇 勘次
風見章子 おつぎ
ドングリ坊や Donguri Boya 与吉
山本嘉一 卯平
見明凡太郎 平造
山本礼三郎 兼博労
鈴木三右衛門 源さん
藤村昌子 たみさん
村田知栄子 地主の内儀さん
阪東三江紫 雇婆かつ
高真理 雇女かつ
沢狂介 野良番頭彦造
三井智恵 女房よしえ
桜美代子 その娘アヤ
米倉勇 作男熊吉
寺井郁男 作男作太郎
竹石喬介 作男芳一

長尾敏之助	駐在巡査
金子春吉	渡し船頭
潮万太郎	周旋人善公
美川かつみ	おひで
京町みち代	お梅
松平富美子	すみ子
西春彦	商人安五郎
加藤章	若者為治
井上敏正	若者助次郎
泉静治	若者善太
高野二郎	若者金次郎
吉井莞象	雨乞の神主
田中早苗	村の女房おとめ
小森鈴子	村の女房ひさ
菊池良一	村人八兵衛
高見寛	村人寅吉
伊達満	村人六蔵
河野憲治	村人広吉
冬木映彦	村人富七
堀江幹二	村人金次
鹿島はぎ子	村の娘
西川静子	村の娘よし子
戸田春子	老婆お筆
紅沢葉子	老婆おあさ
赤星瞭	村人徳市
飛田喜佐夫	たみさんの倅